

わ や 便 り

〔和家たより〕

準備第0号

2018年3月1日発行

特定非営利活動法人

まぐのりあ

理事長 伊藤 久子

電話 090-9910-1574

グループホームの設立について

特定非営利活動法人まぐのりあ
理事長 伊藤久子

謹啓。

私たちは、重度・重複の障がいを持つ人たちも、安心して、暮らすことのできる地域を願って、平成29年8月、NPO法人を起ち上げました。当面の活動目標は、グループホームの設立です。

同年11月、役員やボランティア、市民有志からの寄付により尾鷲市向井地区に土地を取得しました。建設費については、公的な助成金(申請中)と金融機関から借りることになります。

借入金の返済はもとより、グループホームの運営についても、多くの困難が予想されますが、障がいを持つ人たちのグループホームでの生活、社会参加、地域の人たちとの交流を支援することで、私たちもまた、地域社会の発展に寄与できるものと思っています。私たちの活動にご理解とご協力、ご支援を頂きたいとお願い申し上げます。

敬具

平成30年2月

ご協力をお願いします。

NPO法人の活動のための協力

賛助会員・正会員の登録

(入会金、年会費の納入によって、活動に協力)

グループホームの設立のための協力

グループホームの建設費・備品購入のための寄付

グループホームについての意見・感想

私たちは、作ろうとしているグループホームは、重度・重複障がい者の「暮らしの場」です。また、ボランティアや地域の人たちとの交流をとおして、社会活動や社会参加を勧めることです。暮らしの工夫やアイデアなどを教えてください。

グループホーム設立後の協力

グループホームの開設後は、ボランティア活動による協力をお願いします。活動の内容などは、一緒に考えていきたいと思えます。アイデアと行動によるご協力をお願いします。



建設予定地から尾鷲湾を望む

当法人の活動やグループホームについて、パンフレットを用意しております。

・グループホームでの生活について
「一人ひとりの生活が大切にされる障がい者のグループホームの設立が目標です」

・NPO法人について
「まぐのりあ」について
「賛助会員のお願い」
「正会員のお願い」

・グループホームの設立について
「グループホーム設立・運営のための寄付のお願い」

当法人の定款、設立趣旨書は、下記からダウンロードできます。

三重県のホームページ、「三重県→暮らし・環境→人権・男女共同参画・NPO→NPO」から、「まぐのりあ」を検索

今日までの活動とこれから

これまで、障がい児の療育や在宅支援の活動を行ってきた親たちが集まって、子どもの自立や住まいや暮らしについて話し合ったのが、平成 28 年の9月でした。子どもたちの将来を考えたとき、今、何をすべきなのかという話になり、自ずと「住まいや暮らしの場(グループホーム)が必要だ」ということになりました。そうした親が他の親や福祉関係者、住民有志に呼びかけて、「グループホームを作る会」(以下、「作る会」)を結成したのは同年10月です。



障がい者のグループホームは、紀北地域の場合、とても少なく、他地域のグループホームを利用するために、地元を離れている人たちも沢山おります。また、日中活動系事業所などを利用している人たちにとっても、親亡き後の暮らしを考えると不安になるという声も多く聞きます。

「作る会」では、障がい者が地域で暮らす意味や社会参加、福祉サービスや障害者と健常者の関係・支援の在り方など、勉強をしてきました。そしてグループホームの設立のために必要なこととして、①法人格 ②建設のための土地 ③建設のための自己資金が必要ことがわかり、早速、行動を起こしました。

①の法人格については、平成 29 年8月、特定非営利活動法人(以下、NPO 法人)を設立しました。

②の建設地についても、保護者や役員、ボランティア、住民有志の寄付により、同年 11 月尾鷲市向井地区に取得し、平成30年2月から造成工事を始めました。

以上が、今日までの活動の概要です。今後は、③の建設費の確保に向けて活動を行うこととなります。

建設費には、公的な助成金(現在、申請中)と残りを、金融機関から借りることとなります。その償還と今後の運営のベースは、「障害者総合支援法」による支援費、家賃収入等によってまかなうこととなります。しかし、まず立ち上げるグループホームの運営はもとより、その後展開していこうとする事業は、“どのような障がいの人たちも地域で普通に暮らすことができるように支援する”という困難な課題への挑戦で、今の制度基準以上の人員の配置等が必要になってきます。

私たちの活動は、多くの人たちの励まし、評価、ボランティア活動、資金援助などがあって、成し遂げることができるものだと思います。

どうかご理解とご協力を賜りたくお願い申し上げます。

From まぐのりあ

2月20日から、建設予定地の造成工事を始めました。工事中は、周辺地域の皆様にご迷惑をかけることも多いかと思っております。ご協力の程、よろしく申し上げます。



当法人の活動やグループホームについて、役員が説明に出向きます。ご連絡ください。

(担当：伊藤 090-9910-1574)

編集後記 ★冷たい大地から、花や虫たちが、陽光に誘われて地上に飛び出すのも間近です。私たちも、悩み・考え、不安の中で温めてきた計画を実行に移します。花や虫たちに習って、地上に飛び出し、ボランティアや市民の皆さんと一緒に、障がい者支援の花を咲かせることができれば……「まぐのりあの花」のように……

★まずは、地域で暮らすためのグループホームが目標ですが、その先は？ 一步一步、暮らしを作っていく小さな足跡を残していきたいと思っております。(Y)